

平成27年度 第2回(通算33回)

スーパーコンピューティング・セミナー

☆案 内☆

産応協は、本年、設立10年目を迎えますが、当初から我が国におけるスーパーコンピューティング技術(パソコンからスパコンまでを対象にした数値シミュレーション/HPC技術)の産業界での普及促進を目的に、利用者の視点から技術セミナーを企画してまいりました。

平成27年度第2回のセミナーは、「社会の変革をリードするエンジニアリング・シミュレーション」をテーマに開催いたします。スーパーコンピューティングの応用は、科学研究から工学、社会科学など、対象が広がると同時に、その社会的意義・期待も高まりつつあります。本セミナーでは、工学の先端的研究から航空、自動車、建設などの応用まで、関係分野の有識者をお招きし、最新動向、事例、今後の展望等をご紹介します。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

平成27年11月吉日
スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)/ICSCP

プログラム

- 開催日時 : 2015年12月4日(金) 13:00~17:00 (開場: 12:30)
- 開催場所 : 機械振興会館 6階D-4会議室(東京都港区芝公園3-5-8、裏面の地図を参照下さい)
- プログラム: (講師・演題等は予告無く変更になることもありますので予めご了承下さい)

13:00~13:05	開会ご挨拶
13:05~13:10	セミナー概要に関する挨拶
13:10~13:55	「粒子法シミュレーション技術の研究開発と産業応用」 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授 越塚誠一
13:55~14:35	「Virtual Engineering 環境での設計/開発/ものづくりとその動向」 (株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター デジタル開発推進室 シニアエキスパート 内田孝尚
14:35~14:50	休 憩
14:50~15:35	「MRJのCAE適用及びV-PROCESS」 三菱航空機(株) 開発プロジェクト本部 主幹 TRRB 吉田裕一
15:35~16:15	「トポロジー最適化の理論と応用」 京都大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 准教授 泉井一浩
16:15~16:55	「建設分野でのシミュレーションの活用事例のご紹介」 —LESを用いた高層ビル風のシミュレーションを中心に— 鹿島建設(株) 鹿島技術研究所 挟間貴雅
16:55~17:00	閉会の挨拶

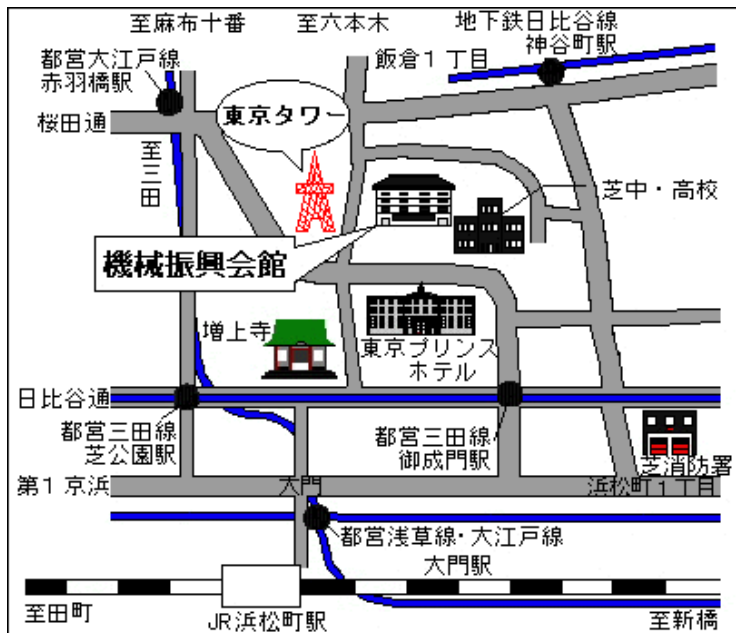
セミナー会場

■会場

機械振興会館 6階D-4会議室
 東京都港区芝公園3-5-8
 電話 03-3434-8216
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/>

■最寄り駅

- 地下鉄
 - 日比谷線 : 神谷町駅下車 徒歩 8分
 - 三田線 : 御成門駅下車 徒歩 8分
 - 大江戸線 : 赤羽橋駅下車 徒歩10分
 - 浅草線・大江戸線 : 大門駅下車 徒歩10分
- JR線 : 浜松町駅下車 徒歩15分



募集要領

- 定員** : 60名…先着順に受付、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
 なお、正会員企業(団体)は、無料参加できますので事務局への確認をお願いします。
- 参加費** : 20,000円 (税込)
 申込みの場合は、何名様でも参加できます。
- 申し込み** : 下記の申込書にある必要事項を、事務局までご連絡下さい。お申し込みの確認ができ次第請求書をお送り致しますので、下記口座に参加費をお振込み下さい。
 みずほ銀行 虎ノ門支店(店番号 046) 普通貯金口座 No. 4175709
 「産応協 | ICSCP」(片仮名表記: サンオウキョウアイシーエスシーピー)

今後の開催予定

第3回(通算第34回) : 平成28年 1月19日 「TCCIとの連携
 テーマ: 「次世代電池」(ポストLIB)の取り組みについて

お問い合わせ先

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協/ICSCP)
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階
 富士通虎ノ門オフィス内 事務局: 滝口、清
 URL : <http://www.icscp.jp/> E-mail : icscp@nifty.com
 TEL : 03-6435-5425 FAX : 03-6435-5426

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会 事務局宛(滝口/清) (FAX to 03-6435-5426)

「平成27年度第2回(通算第33回) スーパーコンピューティング・セミナー」申込書

会社・機関名			
所属部署			
氏名			
役職			
E-mail			
電話			